

Q&A 乳幼児教育相談・幼稚部への入学について

Q1 どんなお子さんが対象ですか？

A 視覚に心配（視力、視野などの見え方、目の動きや使い方など）のあるお子さんです。

Q2 教育相談はどのようにして申し込みますか？

A 本校の教育支援についてご理解の上、保護者の方から、まずご連絡くださるよう、ご紹介ください。教育相談は随時行っておりますので、相談の上、日時が決まります。定期的な教育相談が必要な場合は、回数や時間帯、支援内容についても、担当者と相談の上、決めていきます。

Q3 保護者の方が、視覚に障害があっても地域の保育園、幼稚園に通わせたいと願っている場合、どのように対応していますか？

A 保育園、幼稚園に通っているお子さんに対しても、定期的に来校していただき、必要な支援を行います。

在籍する保育園、幼稚園に対しては、生活や遊びの場面における配慮や指導の工夫について情報提供します。

Q4 視覚の他にも障害がある場合、相談や支援を受け付けていますか？

A もちろんです。お子さんの発達・障害・生活の様子を全体的にみながら、一人一人に応じた支援を行っています。必要に応じて、他の支援機関と連携しながら、支援を進めていくこともあります。

Q5 相談の経費はかかりますか？

A 無料です。幼稚部入学後についても、就学奨励費により、ほとんど負担がないこともお伝えください。



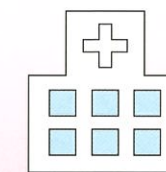
見え方に不安があるお子さんのための

乳幼児教育相談・幼稚部のご案内



医療機関で…

「見えにくい」
「視野が狭い」
「まぶしい」
「目の動きが悪い」等
視覚に問題がある
ことが疑われたら…



検診で、活動や遊びの場面で…

「極端に近づいて見る」
「手元を見ない」
「すばやく見つけられない」
「動くボールがとれない」
「段差を怖がる」
「暗いところで動けない」
「目つき、目の動きが気になる」
「目を大きく開けない」

等に気づいたら…



0歳児からの乳幼児教育相談 幼稚部入学相談 学校見学についてのご相談

下記へご連絡ください。
乳幼児支援班、幼稚部が対応いたします。

〒010-1409
秋田県秋田市南ヶ丘1丁目1-1
【電話】018-889-8571

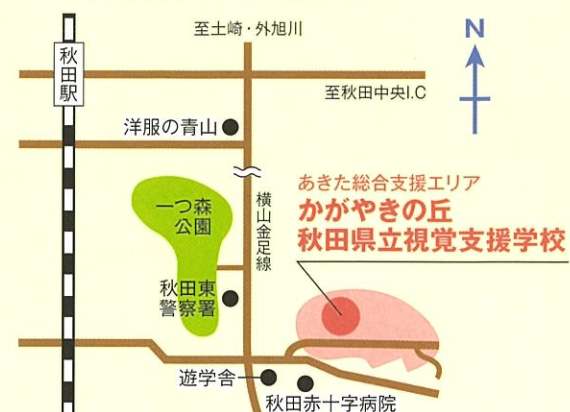
FAX 018-889-8575
http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/shikaku-s/
E-mail: shikaku-s@akita-pref.ed.jp

交通アクセス

【秋田駅からバス利用の場合】

秋田駅東口バスロータリーで乗車（②番または③番）
★南ヶ丘線「総合支援エリア」下車すぐ
★広面御所野線、新屋日赤病院線「遊学舎前」下車
→下車後、バスの進行方向に150m直進
→信号交差点を左折後、上り徒歩10分。

【自動車】 秋田南I.Cから約14分
秋田中央I.Cから約15分



できるだけ早い時期に
相談に行くことをおすすめください。

ロービジョン支援センター 乳幼児支援班 秋田県立視覚支援学校

一人一人の見え方に応じた早期教育・相談支援

一人一人の見え方に応じて、早期から視覚支援、発達の援助を始めることが大切です。

就学後の学習の基礎となる力、意欲を育みます。

目でよく見よう

ピントの合った状態で、よく見る経験を積み、よりよく見える方法を身に付けます。必要に応じて、補助具の活用の仕方を学びます。

(単眼鏡、拡大読書器、ルーペ 他)

- 「見る」ことへの意欲
- 細部までよく見る態度
- しっかりと見る経験
- 目の使い方(注視・追視)
- 文字/数への関心



自分の手を自由に使い、関心をもつてものに触り、「知る力」を高めます。耳、口、鼻など、目以外の感覚器官も使って、状態や環境をとらえるようにします。

- ものに触ることへの意欲
- いろいろな素材の感触に慣れ、触れる力
- 身の回りのものの触察の仕方
- 点字への関心、基礎基本の習得
- 探索、認知の能力の向上

手で触ってみよう(確かめる)

これ、なんていうの? どういう意味? どういうこと?

ものの名前、様子を表す言葉、動きを表す言葉など、体験を通して基礎的な概念を形成します。

- 言葉や話の内容に対する興味・関心
- 形、大きさ等の属性の体感とイメージ形成

からだを、イメージ通りに動かそう

自分を中心にした位置方向をとらえ、思いどおりに身体を動かす力を高めます。

- 目と手指、身体との協応
- リズム運動、運動遊具などを使った身体の発達
- 掌握機能、操作機能の向上
- 手指の運動の統制

自分でやってみよう。身の回りのこと

食べる、着替える、トイレに行くなど、補助具等も工夫し、一つ一つの日常生活動作、習慣を身に付けていきます。

- 食事・衣服の着脱・排せつ
- 整理整頓・衛生(手洗い/歯磨き)
- 基本的なルールやマナー



自分のいる場所、周囲の状況を確認しながら、気をつけて歩く力を養います。(白杖歩行の前段階)

- 日常生活の中で「手を使う」「歩く」体験
- 正しい歩行姿勢の獲得
- 視覚以外の感覚の活用と環境の把握

今どこに いるのかな。 気をつけて 歩こう

医療・教育・福祉をつなぐ
視能訓練士、歩行指導員の専門的アドバイスを受けることができます。

幼稚園部 (3・4・5歳児)

生活全体を通して、「見ること」「聞くこと」「触ること」を丁寧に支援します。遊びや体験活動を大切にして、一人一人の保有視覚・感覚を最大限に活用する力を伸ばし、社会性を育みます。

小集団活動 個別指導(課題別学習)

「朝の会」「リズム体操」「読み聞かせ」「自由遊び」「課題・設定遊び(造形・運動)」「散歩」他

個別のニーズに基づいて課題に取り組みます。自立活動を中心としています。

日常生活の指導 行事

生活の各場面における基本的動作や習慣を身に付けます。

季節や時期に応じた様々な行事があります。



よつば教室

(0歳児～)

【乳幼児教室/定期教育相談】

0歳から就学前までの乳幼児と保護者の方を対象として、定期的な相談・支援を行う場です。

一人一人の発達段階に応じた遊びの中で、「見る」「確かめる」楽しさや、保有視覚・感覚を十分に活用する体験を提供します。個々のニーズや課題に基づいて支援内容や回数を決め、相談・支援にあたります。

- 個別指導
- 育児相談
- 幼稚園との合同活動・行事

保護者の 方々への支援

お子さんの生活の充実と進路について一緒に考えていきます。

- 育児相談
- 保護者懇談会
- 保護者学習会
- 保育園・幼稚園訪問
- 発達検査
- 就学相談

幼稚園・保育園等への支援

お子さんのより良い環境づくりや進路選択について、関係機関と連携しながら支援にあたります。

- 所属する保育機関への支援
- 進路相談
- 保育園・幼稚園等への訪問
- 視覚障害・教育に関する情報発信

